

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとございます。

市民の皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、景気回復の兆しも徐々に見え始め、今後の経済に期待が持てる年となりました。また、集中豪雨や火山噴火、地震など自然災害の脅威を改めて感じた一年でもありました。こうした中、本市におきましては、臨海部のメガソーラーを望む蔵王山展望台のリニューアルや、希少な海浜性植物を観賞できる伊良湖休暇村公園「いらごさらパーク」の一部オープンなど、明るい話題の多い一年となりました。渥美半島の魅力をより一層堪能できる環境が整いましたので、多くの方々を訪れていただけることと期待しております。また昨年は、伊良湖の歌人、糟谷磯丸翁が生誕250年を迎えました。私たちは、今後もこうした郷土の先人の教えや精神を尊び、次の世代に伝えてまいりたいと考えております。

さて、本年は、東三河広域連合の設立により、広域連携による新たな地域づくりがスタートします。国の「まち・ひと・しごと創生」など市政をとりまくさまざまな動きにスピード感をもって適切に対応するとともに、「うるおいと活力のあるガーデンシティ」の実現に向けて、地域の自立を目指す取り組みを着実に進めてまいります。

どうか皆様におかれましては、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が実り多き年になりますようご祈念申し上げます、年頭のごあいさついたします。

田原市長 鈴木克幸

